

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場会社名 株式会社奥村組 上場取引所 東
コード番号 1833 URL <https://www.okumuragumi.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 奥村 太加典
問合せ先責任者（役職名） 管理本部 経理部長（氏名） 奥田 俊輔 (TEL) 06-6621-1101
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始日 2025年12月11日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	151,301	8.6	9,652	—	12,971	—	9,950	—
2025年3月期中間期	139,339	2.7	791	△87.7	△3,101	—	△324	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 13,497百万円（—％） 2025年3月期中間期 △6,048百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	277.35	—
2025年3月期中間期	△8.80	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	386,686	180,704	48.0
2025年3月期	393,466	172,455	45.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 185,432百万円 2025年3月期 177,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	113.00	—	103.00	216.00
2026年3月期	—	110.00			
2026年3月期（予想）			—	130.00	240.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	302,500	1.4	13,000	33.6	15,200	70.3	12,300	351.7	342.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ―社 (社名) 、除外 ―社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	38,665,226株	2025年3月期	38,665,226株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	2,794,441株	2025年3月期	2,440,729株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	35,877,973株	2025年3月期中間期	36,833,102株

(注) 当社は、「従業員向け株式給付信託」を導入しており、本制度に係る信託口が保有する当社株式を期末自己株式数に含めています (2026年3月期中間期 268,800株、2025年3月期 273,700株)。また、同信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています (2026年3月期中間期 269,213株、2025年3月期中間期 274,515株)。

※第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・2025年5月14日の決算発表時に公表しました2026年3月期の業績予想及び期末の配当予想を修正しています。詳細は本日別途公表しました「2026年3月期第2四半期 (中間期) 決算補足資料」1ページ「1. 連結業績の実績と予想」及び「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、2025年11月14日 (金) にアナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明会資料については、本日当社ホームページに掲載します。

・決算補足資料は本日TDnetで開示するとともに、当社ホームページに掲載します。

(参考)個別業績の概要

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	148,852	9.9	10,660	301.2	11,806	264.7	9,314	223.4
2025年3月期中間期	135,392	4.8	2,657	△55.6	3,237	△55.2	2,879	△50.3

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	259.62	—
2025年3月期中間期	78.19	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	354,585	177,813	50.1
2025年3月期	360,065	169,795	47.2

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 177,813百万円 2025年3月期 169,795百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	296,000	1.9	15,400	14.8	16,200	16.5	12,400	78.2	345.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・2025年5月14日の決算発表時に公表しました2026年3月期の業績予想を修正しています。詳細は本日別途公表しました「2026年3月期第2四半期(中間期)決算補足資料」2ページ「2. 個別業績の実績と予想」及び「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当中間期の経営成績の概況	2
（2）当中間期の財政状態の概況	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
（1）中間連結貸借対照表	4
（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
（4）中間連結財務諸表に関する注記事項	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
（追加情報）	9
（セグメント情報）	9

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策等による下押しの影響が一部にみられたものの、雇用・所得環境の改善等を背景に、緩やかな回復が続きました。建設業界においては、建設投資は公共、民間ともに堅調に推移したものの、資機材価格や労務費の動向等、建設コストの上昇に注視が必要な状況が続きました。

当社グループにおいては、建設事業における前期からの繰越工事が堅調に推移したこと等により、当中間連結会計期間の売上高は前年同期間に比べ8.6%増加した151,301百万円となりました。損益面では、建設事業の売上総利益率が改善したこと等により、売上総利益は同74.5%増加した20,156百万円、営業利益は9,652百万円（前年同期間は791百万円の営業利益）、経常利益は12,971百万円（前年同期間は3,101百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する中間純利益は9,950百万円（前年同期間は324百万円の親会社株主に帰属する中間純損失）となりました。

なお、2024年7月19日に連結子会社である石狩バイオエナジー（同）の発電施設において爆発事故が発生し、ヘッジ会計の適用要件を充足しなくなったことから、2025年3月期第2四半期（中間期）以降、ヘッジ会計の適用を中止しており、当中間連結会計期間においては、営業外収益に同社の為替予約評価益を計上しています。詳細は本日別途公表しました「営業外収益（為替予約評価益）の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

（土木事業）

売上高は前年同期間に比べ16.5%増加した52,491百万円、前期からの繰越工事が追加工事の獲得や原価低減等により採算が向上し、売上総利益率が改善したことから、営業利益は5,461百万円（前年同期間は756百万円の営業損失）となりました。

なお、受注工事高は前年同期間に比べ65.1%減少した34,745百万円となりました。

（建築事業）

売上高は前年同期間に比べ7.0%増加した93,648百万円、前期からの繰越工事が追加工事の獲得や原価低減等により採算が向上し、売上総利益率が改善したことから、営業利益は同71.8%増加した4,125百万円となりました。

なお、国内で大型工事を受注したこと等により、受注工事高は前年同期間に比べ92.3%増加した61,443百万円となりました。

（投資開発事業）

投資開発事業は不動産の販売及び賃貸に関する事業、再生可能エネルギー事業等で、売上高は前年同期間に比べ33.8%減少した3,150百万円、営業損失は149百万円（前年同期間は1,070百万円の営業損失）となりました。

なお、連結子会社である石狩バイオエナジー（同）は、発電施設における爆発事故以降、商業運転を停止していましたが、復旧及び再発防止に係る設備改造工事を一部完了したこと等により、2025年9月28日から試運転を開始しています。今後は、発電施設のうちボイラー内の配管交換作業を実施するため再度運転を停止しますが、復旧及び再発防止に係る設備改造工事は当初計画どおり進捗しており、2026年4月から本格的な商業運転を再開する予定です。

（その他）

その他は建設資機材等の製造及び販売に関する事業等で、売上高は前年同期間に比べ0.7%減少した2,010百万円、営業利益は同53.1%減少した90百万円となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

有価証券が増加しましたが、現金預金や受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ6,780百万円減少した386,686百万円となりました。

（負債）

長期借入金が増加しましたが、短期借入金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ15,029百万円減少した205,981百万円となりました。

（純資産）

親会社株主に帰属する中間純利益の計上や、その他有価証券評価差額金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ8,248百万円増加した180,704百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間のキャッシュ・フローについては、営業活動により18,548百万円増加しましたが、投資活動により1,280百万円、財務活動により21,306百万円それぞれ減少したことにより、現金及び現金同等物の当中間連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ3,784百万円減少した23,655百万円となりました。

当中間連結会計期間中の各キャッシュ・フローは次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前中間純利益を計上したことや、売上債権の減少等により、18,548百万円の資金増加となりました。

（前中間連結会計期間は16,182百万円の資金減少）

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有価証券及び投資有価証券の売却及び償還等により資金が増加しましたが、有形及び無形固定資産の取得等により、1,280百万円の資金減少となりました。（前中間連結会計期間は1,366百万円の資金減少）

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

借入金の減少等により、21,306百万円の資金減少となりました。（前中間連結会計期間は2,195百万円の資金増加）

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間までの状況及び今後の見通し等を勘案したうえで、2025年5月14日の決算発表時に公表しました2026年3月期の業績予想及び期末の配当予想を修正しています。詳細は本日別途公表しました「2026年3月期第2四半期（中間期）決算補足資料」1ページ「1. 連結業績の実績と予想」、2ページ「2. 個別業績の実績と予想」及び「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、連結業績予想における営業外損益には、連結子会社である石狩バイオエナジー（同）が計上する為替予約評価損益を織り込んでいません。今後、当社の連結業績は為替相場等の動向に大きく影響を受ける可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	28,714	12,521
受取手形・完成工事未収入金等	190,568	179,488
有価証券	-	13,000
販売用不動産	493	950
未成工事支出金	5,340	3,987
投資開発事業等支出金	2,247	2,011
仕掛品	815	1,218
材料貯蔵品	675	604
その他	12,479	12,973
貸倒引当金	△199	△191
流動資産合計	241,135	226,564
固定資産		
有形固定資産		
土地	36,296	36,181
その他（純額）	28,867	30,863
有形固定資産合計	65,164	67,045
無形固定資産	1,544	1,383
投資その他の資産		
投資有価証券	60,397	65,735
退職給付に係る資産	8,519	8,442
その他	18,631	19,435
貸倒引当金	△1,926	△1,920
投資その他の資産合計	85,621	91,693
固定資産合計	152,330	160,122
資産合計	393,466	386,686

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	56,999	52,028
短期借入金	43,801	8,801
未払法人税等	2,083	4,598
未成工事受入金	18,133	13,776
引当金	3,768	3,466
工事損失引当金	2,327	2,434
その他	47,853	53,929
流動負債合計	174,967	139,035
固定負債		
長期借入金	5,006	25,005
ノンリコース借入金	20,172	19,279
引当金	348	431
資産除去債務	479	481
その他	20,037	21,747
固定負債合計	46,043	66,945
負債合計	221,010	205,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,838	19,838
資本剰余金	26,510	26,532
利益剰余金	100,276	106,468
自己株式	△7,972	△9,483
株主資本合計	138,653	143,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,212	34,186
繰延ヘッジ損益	5,396	5,053
退職給付に係る調整累計額	3,023	2,837
その他の包括利益累計額合計	38,631	42,076
非支配株主持分	△4,829	△4,727
純資産合計	172,455	180,704
負債純資産合計	393,466	386,686

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高		
完成工事高	132,553	146,140
投資開発事業等売上高	6,785	5,160
売上高合計	139,339	151,301
売上原価		
完成工事原価	121,146	126,876
投資開発事業等売上原価	6,644	4,269
売上原価合計	127,790	131,145
売上総利益		
完成工事総利益	11,406	19,264
投資開発事業等総利益	141	891
売上総利益合計	11,548	20,156
販売費及び一般管理費	10,757	10,503
営業利益	791	9,652
営業外収益		
受取利息	40	70
受取配当金	742	781
為替予約決済益	-	1,199
為替予約評価益	-	1,315
その他	100	690
営業外収益合計	882	4,056
営業外費用		
支払利息	326	429
為替予約評価損	3,908	-
その他	540	308
営業外費用合計	4,775	737
経常利益又は経常損失 (△)	△3,101	12,971
特別利益		
投資有価証券売却益	1,540	1,778
その他	-	4
特別利益合計	1,540	1,782
特別損失		
固定資産除却損	26	38
その他	0	6
特別損失合計	26	44
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△1,587	14,708
法人税、住民税及び事業税	1,603	4,153
法人税等調整額	340	160
法人税等合計	1,944	4,313
中間純利益又は中間純損失 (△)	△3,532	10,395
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	△3,208	444
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	△324	9,950

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△3,532	10,395
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,367	3,973
繰延ヘッジ損益	2,987	△685
退職給付に係る調整額	△136	△185
その他の包括利益合計	△2,515	3,102
中間包括利益	△6,048	13,497
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△4,334	13,395
非支配株主に係る中間包括利益	△1,714	101

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△1,587	14,708
減価償却費	1,996	1,532
のれん償却額	14	-
固定資産除却損	26	38
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△13
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△158	△195
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	1,444	107
受取利息及び受取配当金	△782	△851
支払利息	326	429
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,540	△1,778
為替予約決済損益 (△は益)	50	△1,199
為替予約評価損益 (△は益)	3,908	△1,315
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,010	11,079
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△622	1,353
その他の棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,034	△359
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,707	△5,490
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△710	△4,356
その他	△2,654	6,297
小計	△13,048	19,987
利息及び配当金の受取額	782	851
利息の支払額	△236	△354
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,680	△1,937
営業活動によるキャッシュ・フロー	△16,182	18,548
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	-	△500
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△156	△15
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,910	2,342
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,131	△4,259
有形及び無形固定資産の売却による収入	-	3
貸付けによる支出	△8	-
貸付金の回収による収入	42	6
為替予約の決済による収入	-	1,155
その他	△22	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,366	△1,280
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	8,000	△33,900
長期借入れによる収入	1,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△0	△1,100
ノンリコース借入金の返済による支出	△925	△892
自己株式の取得による支出	△5	△1,602
自己株式の売却による収入	3	20
配当金の支払額	△5,873	△3,825
その他	△3	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,195	△21,306
現金及び現金同等物に係る換算差額	△167	253
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△15,521	△3,784
現金及び現金同等物の期首残高	28,917	27,440
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,396	23,655

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(財務制限条項)

連結子会社である石狩バイオエナジー (同) のノンリコース借入金において、財務制限条項への抵触が確認されました。当社は、同社に対して、資金繰り支援のため追加の融資契約を締結しており、債権者から期限の利益喪失に関わる条項の権利行使は受けていません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	土木事業	建築事業	投資開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	45,043	87,510	4,760	137,314	2,024	139,339	—	139,339
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	18	18	432	451	△451	—
計	45,043	87,510	4,778	137,332	2,457	139,790	△451	139,339
セグメント利益 又は損失 (△)	△756	2,401	△1,070	574	193	767	23	791

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設資機材等の製造及び販売に関する事業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額23百万円はセグメント間取引消去等です。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	土木事業	建築事業	投資開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	52,491	93,648	3,150	149,291	2,010	151,301	—	151,301
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	19	19	414	434	△434	—
計	52,491	93,648	3,169	149,310	2,425	151,736	△434	151,301
セグメント利益 又は損失 (△)	5,461	4,125	△149	9,437	90	9,528	124	9,652

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設資機材等の製造及び販売に関する事業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額124百万円はセグメント間取引消去等です。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。